

平成21年度以降も競争性のない随意契約とならざるを得ないもの

(独立行政法人名:防災科学技術研究所)

契約名称及び内容	契約職等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	契約締結日	契約の相手方の商号又は名称及び住所	随意契約によることとした業務方法書又は会計規程等の根拠条文及び理由	予定価格	契約金額	落札率	再就職の役員の数	随意契約によらざるを得ない事由	随意契約によらざるを得ない場合の根拠区分	備考
雪氷防災実験棟特殊実験設備12年点検整備	茨城県つくば市天王台3-1 独立行政法人防災科学技術研究所 契約担当役 理事 袴着 実	平成21年2月17日	東京都品川区東品川4-11-34 株式会社東洋製作所	契約事務規程第20条第1項第2号 選定業者は、雪氷防災実験棟の降雪装置Aについて特許権を取得しており、他社では本装置の取り扱いが不可能である。また、この特殊実験設備の設計・製作は選定業者が行っており、各装置のシステム制御の保守を行える者は、選定業者以外に無く、さらに点検後の安定稼働を保証しうる業者は、選定業者しかないため、契約を締結した。	非公表	16,905,000円	-	-	特許権を取得しており、他社では本装置の取り扱いが不可能であるため。	19	

〔記載要領〕

1. 本表は、「随意契約見直し計画」の対象となっている契約を対象とすること。
2. 本表は、平成20年度に締結した契約のうち、平成21年度以降も競争性のない随意契約とならざるを得ないものについて、当該契約ごとに記載すること。
3. 本表は、「公共調達適正化について」(平成18年8月25日付財計第2017号)記3.の記載方法に準じて記載すること。
4. 「随意契約によらざるを得ない事由」欄は、可能な限り具体的に記載する。「随意契約によらざるを得ない場合の根拠区分」欄は、別添の「随意契約事由別 類型早見表」の類型区分(1～12)の番号を記載する。その他以下に該当する番号を記載する。
 - ・緊急の必要により競争に付することができない場合「13」
 - ・競争に付することが不利と認められる場合「14」
 - ・秘密の保持が必要とされている場合「15」
 - ・競争に付しても入札者がいないとき、又は再度の入札をしても落札者がいない場合「16」
 - ・特例政令